



国土交通省 | 平成30年度  
**NETIS | 推奨技術**

「全面緑化」が可能な吹付のり枠工

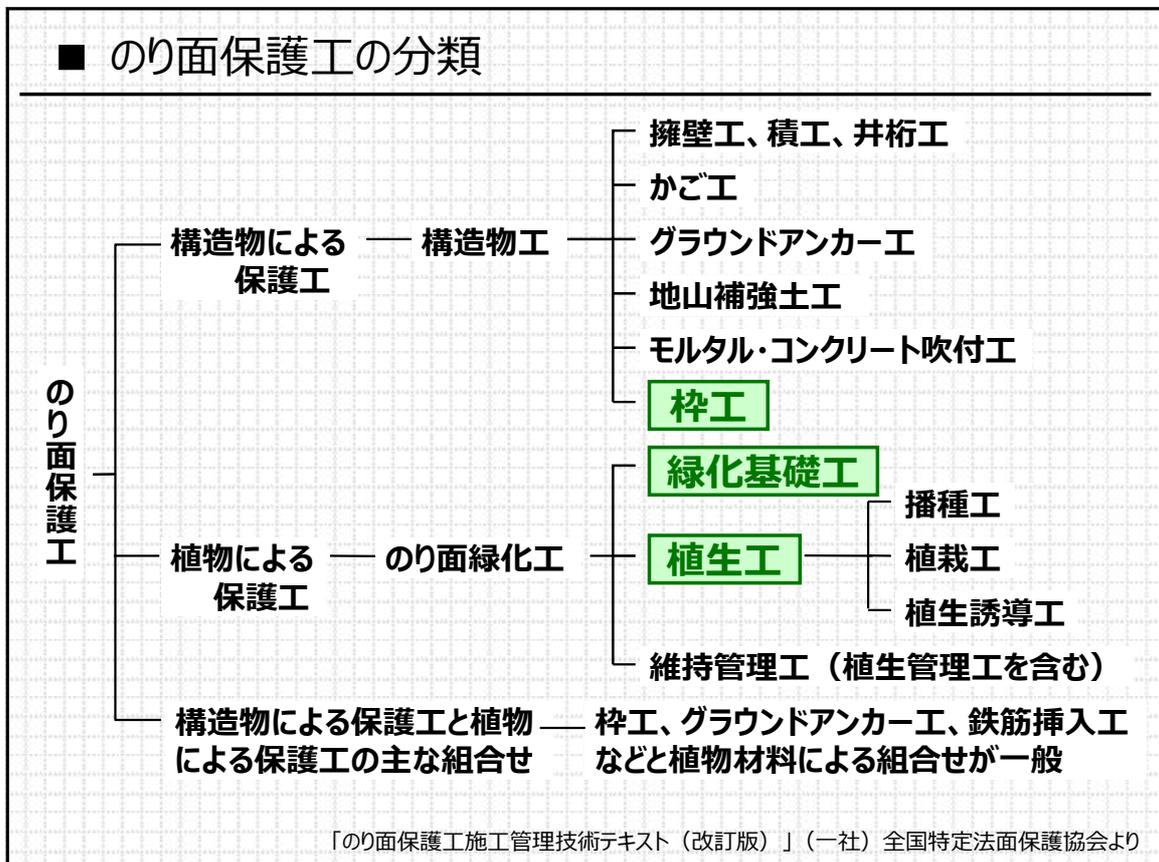
罫 補強土植生のり枠工

**GTフレーム工法**®


**陽光建設株式会社**  

**イビデングリーンテック** 株式会社

1



2

罫 補強土植生のり砕工

## GTフレーム工法® とは・・・

### 「全面緑化」が可能な新しい吹付のり砕工

● 一般的なモルタル吹付のり砕工



【使用材料】  
金網型枠、鉄筋、  
モルタルコンクリート



● GTフレーム工法



使用材料をかえて  
新しく開発された  
吹付のり砕工



3

罫 補強土植生のり砕工

## GTフレーム工法® とは・・・

### 「全面緑化」が可能な新しい吹付のり砕工

- ジオグリッド + 短繊維混合補強砂を組み合わせたのり砕構成  
⇒ “柔構造のり砕”となり、ねばり強く、のり面・斜面を守る。



4

補強土植生のり砕工

# GTフレーム工法® とは・・・

## 「全面緑化」が可能な新しい吹付のり砕工

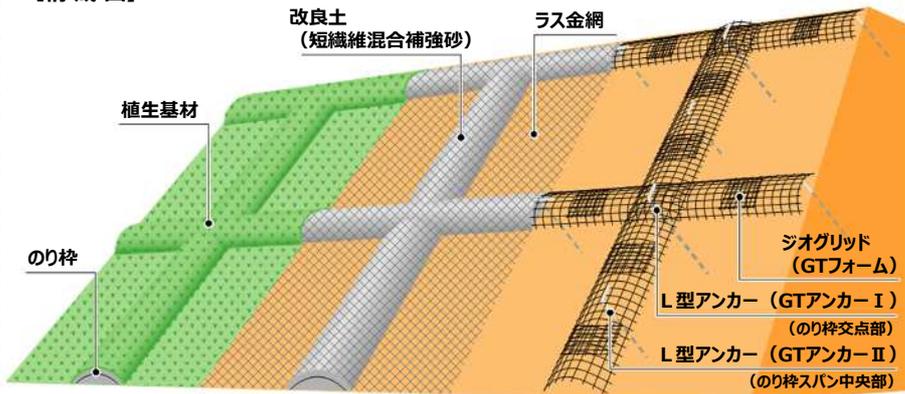
- 植物の生育が可能なのり砕材料で構成  
⇒ のり砕面を含めた**全面緑化**が可能。



5

### ■ のり砕構成と施工状況

【構成図】



ジオグリッド



L型アンカー



短繊維



①ジオグリッド設置工



②L型アンカー工



③改良土吹付工



④植生基材吹付工

6

## 工法の特長 施工性の向上

軽量・コンパクトな材料により、現場内での運搬や斜面上での作業が容易となり、**施工性・作業安全性が向上**する。



ロープ足場で行われる  
斜面上での作業の  
安全性向上に貢献

7

## 高所の厳しい現場条件での施工事例

GTフレーム工法  
施工範囲

直高：約120m  
吹付距離：約250m

- 材料が軽量で運搬が容易。
- 吹付材は、圧送性・吐出性が良好な改良土であるため、高所・長距離でも施工が可能。

吹付プラント  
設置位置

8

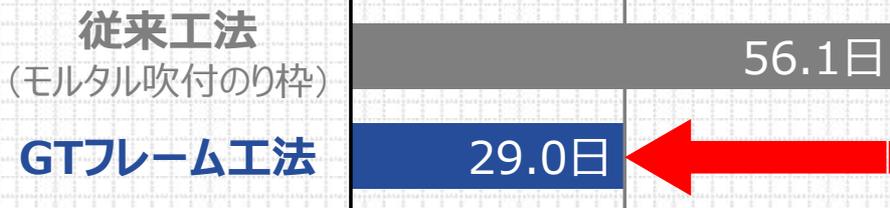
## 工法の特長 工期短縮、コスト削減

軽量でシンプルなり枠構成は、施工能率を格段にアップする。  
鉄筋配筋や枠内養生などの施工工程を省略できる。

⇒ **大幅な工期短縮、コスト削減**となる。

### 【工期比較】

(1000㎡当たり施工日数)



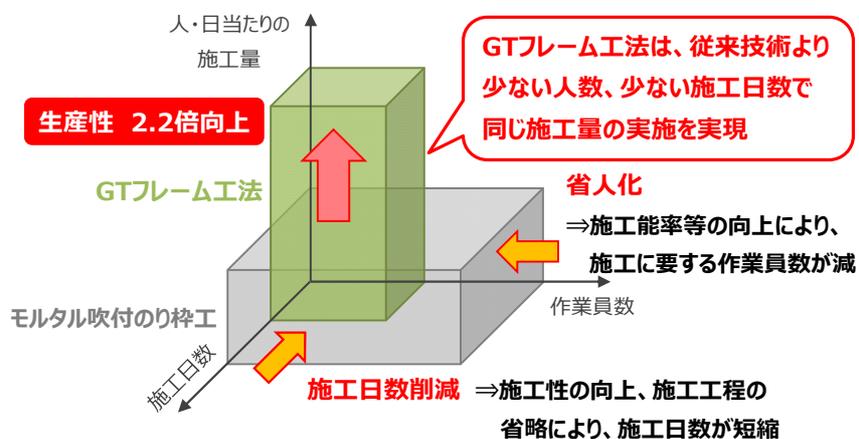
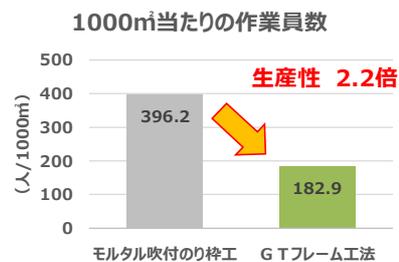
※従来工法：モルタル吹付のり枠 (□200 1.2×1.2m) との比較

**工期 約1/2**

9

## 生産性の向上

※従来工法：モルタル吹付のり枠 (□200 1.2×1.2m) との比較



10

# 「GTフレーム工法」が国土交通省NETISの 『平成30年度 推奨技術』に選定されました

技術名称：GTフレーム工法  
登録番号：CB-070019-VG  
(掲載期間終了)

## 『推奨技術』等の選定

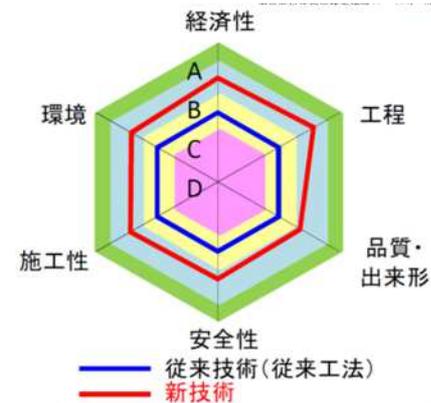
国土交通省では、**公共工事等における幅広い活用や飛躍的な改善効果が期待できる画期的な技術**を、有識者会議（新技術活用システム検討会議）において、「推奨技術」等として選定し、当該新技術の普及啓発や活用促進等を行っています。

NETISの**最高ランク**評価

法面技術では「**初**」の選定!

## 従来技術との比較

直轄工事で実施する活用効果調査では、**すべての項目で優れた活用の効果が評価**されています。



11

## ■ 設計・施工の詳細については、下記技術資料を参照

### ● 補強土植生のり枠工協会 発行

- 補強土植生のり枠工  
GTフレーム工法  
カタログ  
設計・施工の手引き  
標準積算資料



### ● 一般財団法人 土木研究センター 発行

- のり面表層保護工「GTフレーム工法」  
設計・施工マニュアル改訂版 平成30年11月

#### 設計・施工マニュアルの主な内容

工法を適用する際の、計画、調査、設計、施工、維持管理について、その考え方が示されている。  
また、各種実験・調査等の報告や数多くの施工事例が掲載。



12

## ■ 施工実績の分布

施工件数 : **1,703件**    施工面積 : **149万<sup>2</sup>m**  
(2006年~2025年3月)

### ● 発注機関別

● 国土交通省	139件
● 農林水産省 他	62件
● NEXCO	18件
● 各県市町村	1,405件
● 民間企業	79件



13

## 施工事例

### 急傾斜地崩壊対策工事での事例

- ・岩手県盛岡市桜山に位置する桜山(3)地区急傾斜地の崩壊対策工事。

14

## 急傾斜地崩壊対策工事での 施工事例

### ■ 岩手県

工事概要 急傾斜地崩壊対策工事  
発注機関 岩手県 盛岡広域振興局  
施工面積 5140㎡  
施工時期 2023年～2024年（2期事業）



平面図



着手前

急傾斜地施設として、斜面上部の道路下は吹付のり砕工（ロックボルト併用）、斜面部はGTフレーム工法を施工。

15



16



17



18